

明治五年

新約克府へ領事館設置之儀上申

6-0026

0222

千八百七十二年 十月廿六日  
自吉野縣知事 呈請  
大 府 閣下  
意 別紙ナシ

6-0026

0223

No. *Legation of Japan*  
*for the United States of America.*  
*Washington, D. C. November 26 1872*

- 領事館之至大要
- 一 新設立府領事館を建設せん但  
 其費額、其館長、者取用事務使  
 之を定むるべし
  - 二 在彼長と我邦民籍、者ニシテ其後金、  
 六ヶ年一が子五箇
  - 三 在彼領事及、オカ案、例ニ依ル若シ  
 在府在都のブルム、自ら我役を任  
 任セシテ欲セハ在彼在府のワグエトの  
 在府ニ據ルは匪モ六ヶ年一が子四箇の金、  
 事務使及、領事及、字の決定、  
 充つべし
  - 四 在彼新設立府領事館、書記と其  
 防々之を在府ニ據ル其館長、任  
 事務使、考案之を可トセハ其名、  
 公任すべし
  - 五 在彼事務使附書記の金、六ヶ年一  
 箇を以テ、カラス其民籍、何新たり  
 氏姓、アルベカラザル
  - 六 在彼領事、其の外、ガスト、  
 ドン、ヤ、の各府、米、民、親  
 切正並、在府、の博達、者、撰、  
 年一箇の金、我、五ヶ年一、  
 其、最、寄、附、則、四、在、我、民、

七

七 在彼五ヶ年一、  
 我邦所要の教育法律、  
 の此等、開、  
 打、金、  
 府、

八

八 在彼五ヶ年一、  
 権、  
 上、外、  
 公、

九

九 事務使、  
 公、

馬、  
 主、  
 副、



